

4. 住宅建設 住宅建設は、弱含んでいる。

(前年同期(月)比、[]内は暦年前年比、()内は季調済前期(月)比、%)

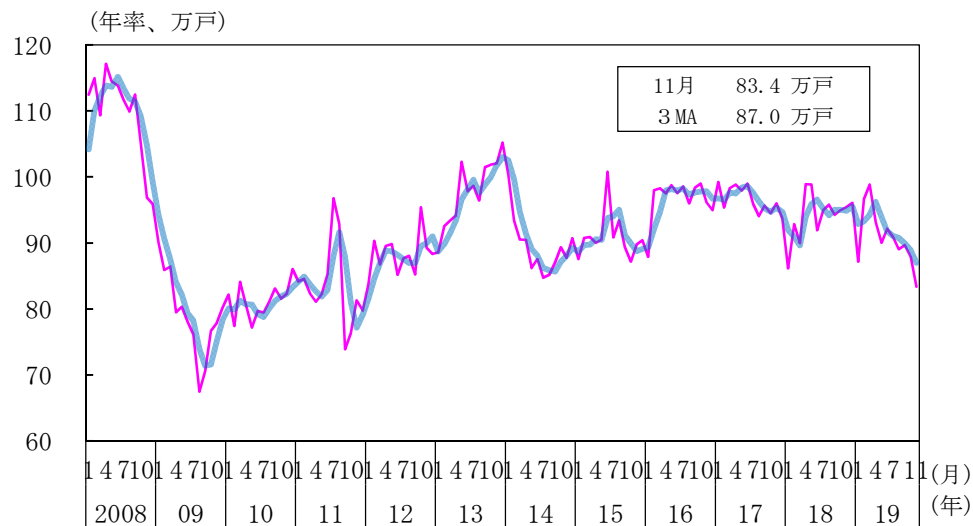
	[2017年] 2017年度	[2018年] 2018年度	2019年 1 - 3月	4 - 6月	7 - 9月	2019年 9月	10月	11月
新設住宅着工戸数 (万戸) (万戸)	[96.5] 94.6	[94.2] 95.3	94.2	91.8	89.9	89.7	87.9	83.4
	[0.3] 2.8	[2.3] 0.7	(1.3) 5.2	(2.6) 4.7	(2.0) 5.4	(0.7) 4.9	(2.0) 7.4	(5.2) 12.7
建築主が民間	[0.2] 2.6	[2.4] 0.7	(1.8) 5.3	(2.1) 4.7	(1.7) 5.0	(1.3) 4.2	(1.9) 7.2	(6.2) 12.7
持家	[2.7] 3.3	[0.4] 2.0	(2.9) 7.4	(2.8) 9.6	(9.3) 0.6	(0.2) 3.5	(0.6) 5.6	(3.1) 7.3
貸家	[0.2] 4.0	[5.5] 4.9	(2.8) 7.2	(5.9) 14.9	(2.8) 16.5	(3.2) 16.8	(2.3) 16.5	(0.5) 17.5
分譲	[1.9] 0.3	[0.0] 7.5	(1.3) 21.5	(7.7) 3.8	(12.0) 8.2	(6.5) 14.1	(3.0) 7.0	(14.1) 10.3
一戸建て	[3.3] 2.4	[3.1] 5.1	(0.3) 7.9	(2.8) 4.4	(3.1) 3.7	(2.0) 0.3	(4.7) 0.9	(2.9) 0.9
マンション	[0.2] 3.5	[3.6] 10.6	(2.4) 40.5	(22.7) 12.9	(31.9) 14.3	(20.2) 32.8	(11.3) 15.8	(26.8) 23.7
着工床面積	[0.9] 3.6	[2.8] 1.0	(0.0) 7.7	(2.4) 0.6	(0.5) 0.3	(1.1) 1.0	(1.1) 4.5	(6.5) 10.8
建築主が民間	[0.4] 3.4	[2.9] 1.1	(0.0) 8.0	(2.3) 0.5	(0.5) 0.0	(0.8) 0.5	(1.1) 4.3	(7.2) 10.8
工事費予定額平米単価 (万円) (万円)	[19.4] 19.3	[19.3] 19.4	19.8	19.4	20.6	19.9	20.3	19.8
	[2.7] 0.5	[0.7] 0.9	3.1	0.1	6.9	3.2	6.1	1.2

(備考) 国土交通省「建築着工統計」により作成。

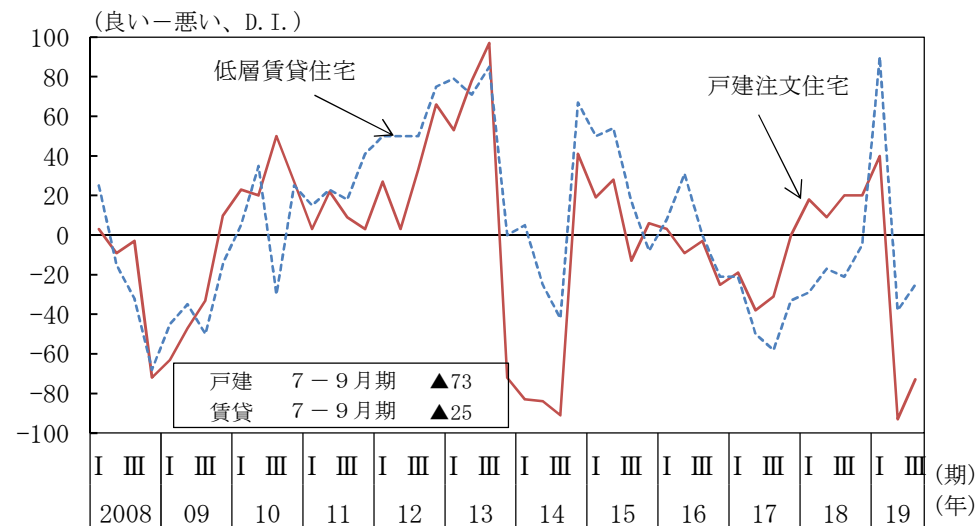
なお、「建築主が民間」とは、建築主別の「会社」、「会社でない団体」、「個人」の合計を、内閣府において季節調整したものである。

また、「工事費予定額平米単価」は、「居住専用+居住産業併用×0.7」の工事費予定額、着工床面積により算出した。

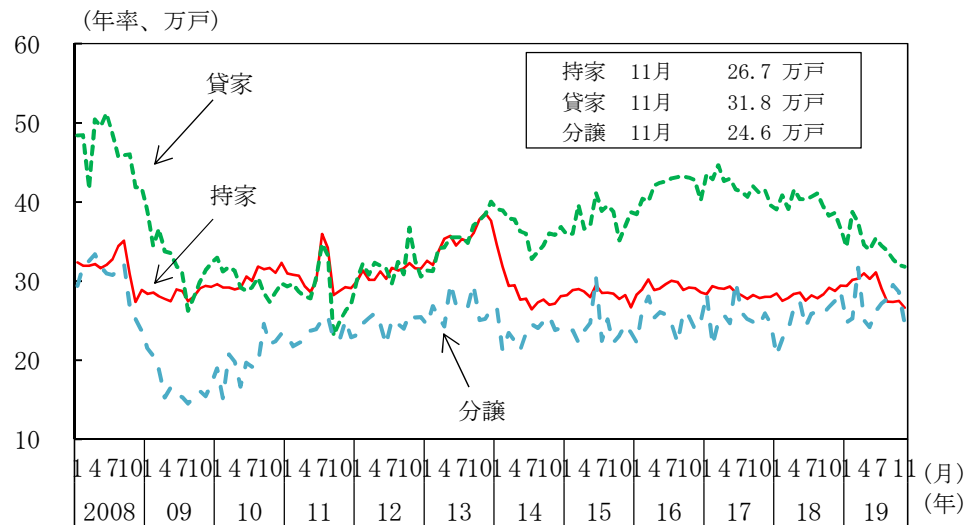
住宅着工戸数（季節調整値）



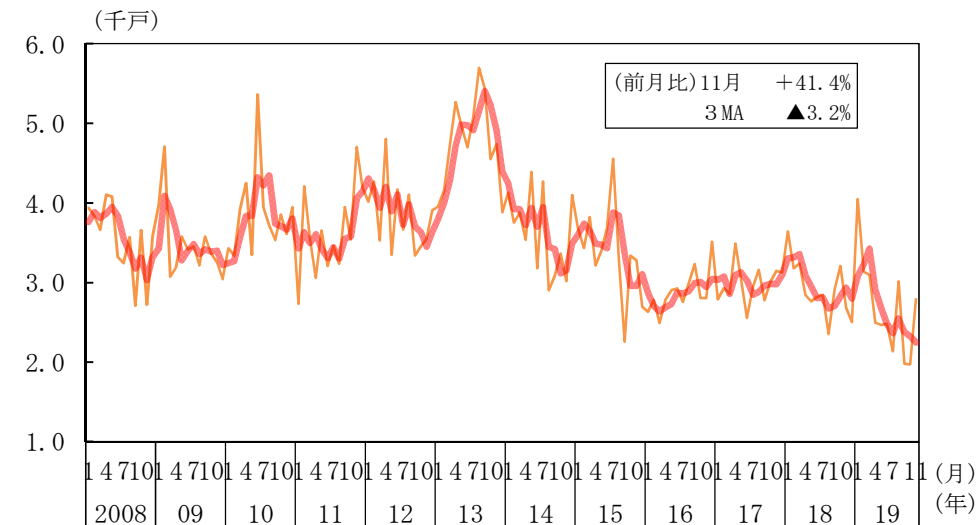
住宅景況判断指数（受注戸数）



利用関係別住宅着工戸数（季節調整値）



首都圏のマンション総販売戸数（季節調整値）



- (備考) 1. 国土交通省「建築着工統計」、(一社)住宅生産団体連合会「経営者の住宅景況感調査」、(株)不動産経済研究所資料により作成。太線は後方3か月移動平均。
 2. 住宅景況判断指数（受注戸数）は、住宅生産団体連合会の企業会員等18社の経営者を対象に、受注戸数の前年同期比（実績）について「10%程度以上良い」から「10%程度以上悪い」の5段階の評価に応じた評点により加重平均して算出した値（-100～+100）。
 3. 首都圏のマンション総販売戸数は内閣府による季節調整値。